

## 進路指導室から 第282号

### はじめに

久々の「進路指導室から」です。この間、「MOTO-SITE」にあげるコンテンツづくりに励んでいました。

さて、学校が再開され1週間が経ちました。この間は短縮での授業が行われましたが、生徒たちの様子から概ね落ち着いて学校生活を送っているように見えます。先行きがなかなか見通せませんが、課せられている課題や役割に取り組んでいただけたと思っています。

### 「1年生対象進路講演会について」

6月3日（水）に本校講堂にて、河合塾 西日本営業部 部長 毛利 美佳 様を講師としてお迎えし、「1年生対象進路講演会」を行いました。

当日は、1年生に対して、「文理選択」「大学入試の基礎知識」について示唆に富むお話をしていただきました。教科仮登録が近づいており、今回の講演内容を参考にしてもらいたいと思っています。

なお、講堂での座席については、生徒間で十分な間隔を確保するように努めました。



### 生徒たちの臨時休業中の過ごし方について

生徒たちの臨時休業中の過ごし方について、各学年でアンケート調査をしました。以下は、3年生の調査結果の一部です。

#### □ 質問：規則正しい生活はできましたか。

項目	人数	%
できた	65	18.7%
ほぼできた	164	47.1%
あまりできなかった	98	28.2%
できなかった	21	6.0%
計	348	100%

#### □ 質問：「MOTO-SITE」は視聴しましたか。

項目	人数	%
視聴した	270	77.6%
視聴していない	70	20.1%
知らなかった	8	2.3%
計	348	100%

約3分の2の生徒は「できた」あるいは「ほぼできた」でした。ただし、残りの3分の1の生徒は課題があったようです。

#### □ 質問：1日あたりどのくらい学習にあてていましたか。

学習時間	3月1日（金）～4月5日（金）		4月15日（月）～5月31日（日）	
	人数	%	人数	%
10時間以上	21	5.9%	65	18.4%
8時間以上10時間未満	61	17.2%	100	30.3%
6時間以上8時間未満	96	27.0%	105	29.8%
4時間以上6時間未満	101	28.5%	55	15.6%
2時間未満	76	21.4%	28	7.9%
計	355	100%	353	100%

学習時間については、前半期（3月1日（金）～4月5日（金））に比べて後半期（4月15日（月）～5月31日（日））の方が増えています。最終学年としての自覚をもって学習に取り組んでいたことを読み取ることができます。ただし、自由記述から、受験勉強や今後の入試スケジュールについて不安をもっている生徒もいます。今回の調査結果を今後の指導の参考にさせていただきたいと考えています。

## 「第1回全統高2模試（記述式）」について（2学年）

6月13日（土）に、以下の日程で「第1回全統高2模試（記述式）」を行います。

登校	:	8:25
健康観察	:	8:25 ~ 8:40
国語	:	8:40 ~ 10:00 (80分)
数学	:	10:10 ~ 11:50 (100分)
英語	:	12:00 ~ 13:30 (90分:リスニングテストを含む)

なお、次の3点についてご留意ください。

- 当日は、通常の日と同様に「健康観察」の時間を設けますので、登校前でのお子様の健康状態の確認及び検温をお願いいたします。なお、検温カードについては持参してください。
- 当日の試験の終了は13:30になっていますが、昼休憩の時間を設けていません。また、教科間の休憩時間が10分となっていますので、軽食等のご準備をお願いいたします。
- 当日は自己採点を行わず、終了後は下校となります。ご家庭で自己採点を行い、6月13日（月）の朝のショートホームルームの際に「自己採点結果」等をホームルーム担任に提出となります。

急な事情でやむなく欠席される場合は、基町高校進路指導部直通電話（082-224-4668）まで連絡をお願いいたします。

## 「2021年度の入試日程について（萩生田文部科学大臣の会見から）」

5月29日（金）に、萩生田文部科学大臣は新型コロナウイルス感染症に係る教育現場の課題について会見を行いました。会見の中で、萩生田文部科学大臣は、現在、文部科学省内において、「入試日程を全体的に遅らせること」、「出題範囲を限定すること」などについて検討を開始しており、6月中に結論を出す予定と発表しました。

以下は、当日の記者会見の内容の抜粋です。文部科学省のホームページにテキスト版として掲載されているものです。

令和3年度の大学入学者選抜についてでございますが、高等学校等の臨時休業が長期化したことや、新型コロナウイルスの感染症の収束の見通しが不透明であることによって、多くの受験生が不安を抱えながら、大学受験の準備をされていることと思います。例年、文部科学省において、入試の日程や方法などを記載した「大学入学者選抜実施要項」を、高校・大学関係者等の協議の場における審議を経て、6月に策定・公表しておりますが、こうした情報を速やかに周知することは、受験生が抱える不安を解消し、余裕をもって進学準備に取り組むためにも、文部科学省が取るべき最重要課題の一つと認識しております。既に各団体からは入試日程等についての個別のヒアリングを行っているところですが、不安を抱える受験生の気持ちに寄り添いながら指導に当たっている現場の教員や高校生等の意向も十分に踏まえ、来年の入試をどうするかを決めていくことが何よりも重要です。このため、全国高等学校長協会に対し、入試日程を全体的に遅らせること、入試の出題範囲を限定すること、追試験の活用により受験機会の確保を図るなどに関するアンケートの調査を実施し、昨日から依頼をさせていただきました。こうしたアンケート調査の結果も十分に踏まえ、高校・大学関係者の協議の場において、感染症の専門家も交えて議論を行い、6月中に「大学入学者選抜実施要項」を策定・公表したいと考えているところでございます。

なお、現段階の入試日程は以下のとおりです。

- 総合型選抜（旧AO入試） 出願9月以降 ⇒ 合格発表11月以降
- 学校推薦型選抜（旧推薦入試） 出願11月以降 ⇒ 合格発表12月以降（一般選抜試験日10日前まで）
- 共通テスト 実施1月16日・17日
- 一般選抜 実施2月1日～3月25日⇒合格発表3月31日まで

今後の公表に注目していきたいと思っています。受験生ができるだけ公平に受験の機会を得ることができるよう願っています。

## 終わりに

部活動も今週から再開します。気になるのは1年生の入部があるかどうか。部活動の経験は学校生活での大切な思い出となります。また、受験勉強や受験にも生かされると思っています。（文責：進路指導部 池本 邦彦）